

## 第3回 武雄市行政改革市民会議 会議結果

日 時 平成19年1月25日(木)

14:00～16:00

場 所 武雄市役所 3階会議室

出 席 14名 欠席 1名

### 1 開会<前田部長>

### 2 第2回行政改革市民会議 会議結果について 市民会議委員意見の反映について(P3～4)

### 3 協議事項

#### (1) 新武雄市行政改革・緊急改革プラン実施項目について

<1項目ごとに事務局説明(7項目)>

<委員意見等>

#### 市民に関かれた行政の推進

(4) 出前講座 : 職員の説明をやさしい言葉で分かりやすく説明してほしい。

(5) 監査制度 : 2名のうち1名は議員でないといけないのか?

地方自治法の規定より、監査委員は「普通地方公共団体の財務管理、事業の経営管理その他行政運営に関し優れた識見を有する者」及び「議員」のうちから選任することになっている。

数字(財務監査)よりも内容の行政評価が必要ではないか。監査制度の充実をお願いしたい。

(9) 議事録 : 公表方法(HP、紙面等) 内容を検討してほしい。

#### 市民参加・市民協働の推進

(16) 地域活動 : 町単位ではなく区単位までを考慮してほしい(子供クラブ)。

(24) 指定管理 : 委託した指定管理者が従来行ってきたサービスができるかの判断は大事。

施設管理の専門の方に委託内容を吟味する方法も検討してほしい。  
監視制度を導入し市の方向性にあった維持管理をお願いしたい。  
行政的にはプール事件もあり、人間の安全にかかる分には注意する

ように。

(22) 民間委託 : 民間会社は数字<経費>が大事で、サービス低下につながる可能性が懸念される。

#### 市民満足度の向上

(27) 動く市役所 : 福祉サービスの情報が周辺地域まで行き届いていない。

どういうサービスがあるか周知の方法の検討を。

#### 事務事業の見直し

(38) 行政評価 : システムの構築と(78) 予算枠配分方式は相反するもの。  
両立する方法はあるのでよく検討を。

(42) 会議 : 会議時間の設定も盛り込んでほしい。

(46) 契約一元 : 市民サービスの低下にならないように権限委譲などの手法も検討が必

**組織機構の見直し** 特になし

### 人材育成と人事管理

(52) 人事考課 : 人事評価は民間でも難しい。人材をどう育成するのか(目標設定、評価面談等の導入も必要ではないか)、職員の育成に力を入れていただきたい。係長昇級試験等を検討してほしい。

### 健全な財政運営の推進

- (66) 保育料 : 保育料は関係課で十分な検討をしてほしい。
- (77) 公債費 : 経常収支比率も目標数値を目指すようにしてほしい。
- (85) 公共工事 : 談合の罰則を強めることを検討(談合防止に向けて)。

### その他

#### 議会定数について

伊万里、鳥栖市の議員定数は24人。人口の少ない武雄市が上回ることはおかしい。人口割りでいけば20人だが、次回選挙では24人とし段階的に削減の方針を提言

#### 市民病院について

新聞記事でも病院は赤字であるが、地域の中核医療施設として民間でできないことを行政がしていることは評価したい。今後は、経営状況だけでなくサービスを含め慎重な検討をお願いしたい。民間的手法を活用できる場合は、活用方法を検討していくことも必要では。

#### 教育について

中高一貫により市の中学生の絶対数が減り、教員数も減る。教員数の低下はサービスの低下になるので削減をしてほしくない。地域に残った子供たちに関するサービスの低下はやめてほしい。

### 4 今後の対応について

<事務局> 実施項目における委員意見の提出 2月2日(金)までに提出

第4回会議 平成19年2月15日(木) 提言書について検討